

Mothers

証券コード

3773



株式会社アドバンスト・メディア

平成25年3月期第2四半期決算説明会資料

平成24年11月13日

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。

その情報の正確性を保証するものではありません。市場環境等の様々な要因等により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

業績の概況

(平成25年3月期第2四半期)

取締役 経営管理部長
立松 克己

1-1. 連結業績サマリー

単位：百万円

	平成25年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	555	100.0%	583	100.0%	△28	-4.9%
売上総利益	371	66.8%	354	60.7%	17	4.8%
営業利益	△154	-27.7%	△195	-33.4%	41	—
経常利益	△254	-45.8%	△191	-32.8%	△63	—
四半期純利益	369	67.5%	1,817	311.7%	△1,448	-79.7%
1株当たり 四半期純利益	2422.03円	—	11907.09円	—	—	—

1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	平成25年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		対前年増減		主な要因
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	
売上高	555	100.0%	583	100.0%	△28	-4.9%	国内は前年同期を若干上回る着地。タイにおいて受注が下期に偏重し前年同期を下回る。
原価	183	33.0%	229	39.3%	△46	-20.1%	クラウド事業部のライセンス収入増加によるもの。
売上総利益	371	66.8%	354	60.7%	17	4.8%	クラウド事業部のライセンス収入増加によるもの。
販売管理費	525	94.6%	549	94.2%	△24	-4.6%	当初計画通りに推移。
営業利益	△154	-27.7%	△195	-33.4%	41	-	売上高が減少したものの、粗利益率の向上により、前年同期より改善。
経常利益	△254	-45.8%	△191	-32.8%	△63	-	営業外の収益・費用が発生 ※次ページで説明
四半期純利益	369	67.5%	1,817	311.7%	△1,448	-79.7	投資有価証券売却益 ※次ページで説明

1-3. 営業外の収益・費用、特別利益

■営業外収益

内容	科目	金額
① 平成23年8月に持分法適用関連会社であった Multimodal Technologies, Inc. (以下、MTI社)株式全てをMedQuist Holdings, Inc. (以下、MODL社)に譲渡したが、当第2四半期連結累計期間に、MODL社からMTI社の繰戻し還付等に伴う精算分配金を受領。	関係会社株式売却に伴う精算分配金	54百万円

■営業外費用

内容	科目	金額
② 持分法適用会社である株式会社サイバークラーク研究所の事業運営を停止に伴い、持分法支配獲得時に発生したのれん相当額の償却。	持分法による投資損失	97百万円
③ 保有している外貨等の為替変動による差損。	為替差損	69百万円

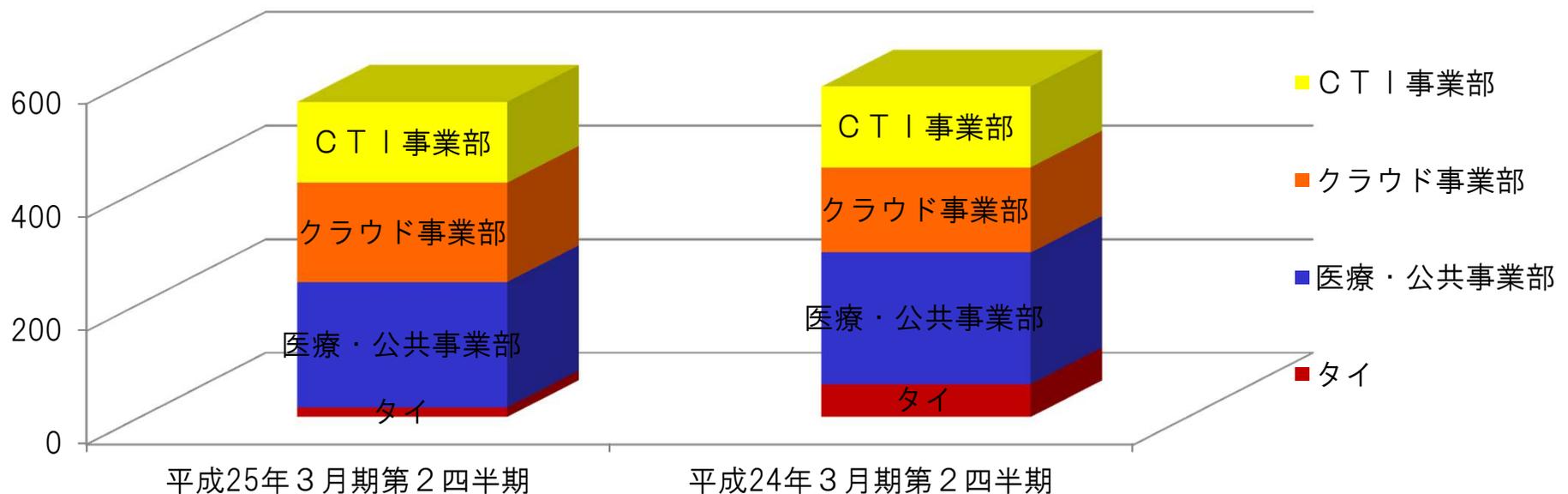
■特別利益

内容	科目	金額
④ 当社が保有しているMModal, Inc.(米国、NASDAQ 上場)株式に、公開買付けが実施され売却を実施。	投資有価証券売却益	663百万円

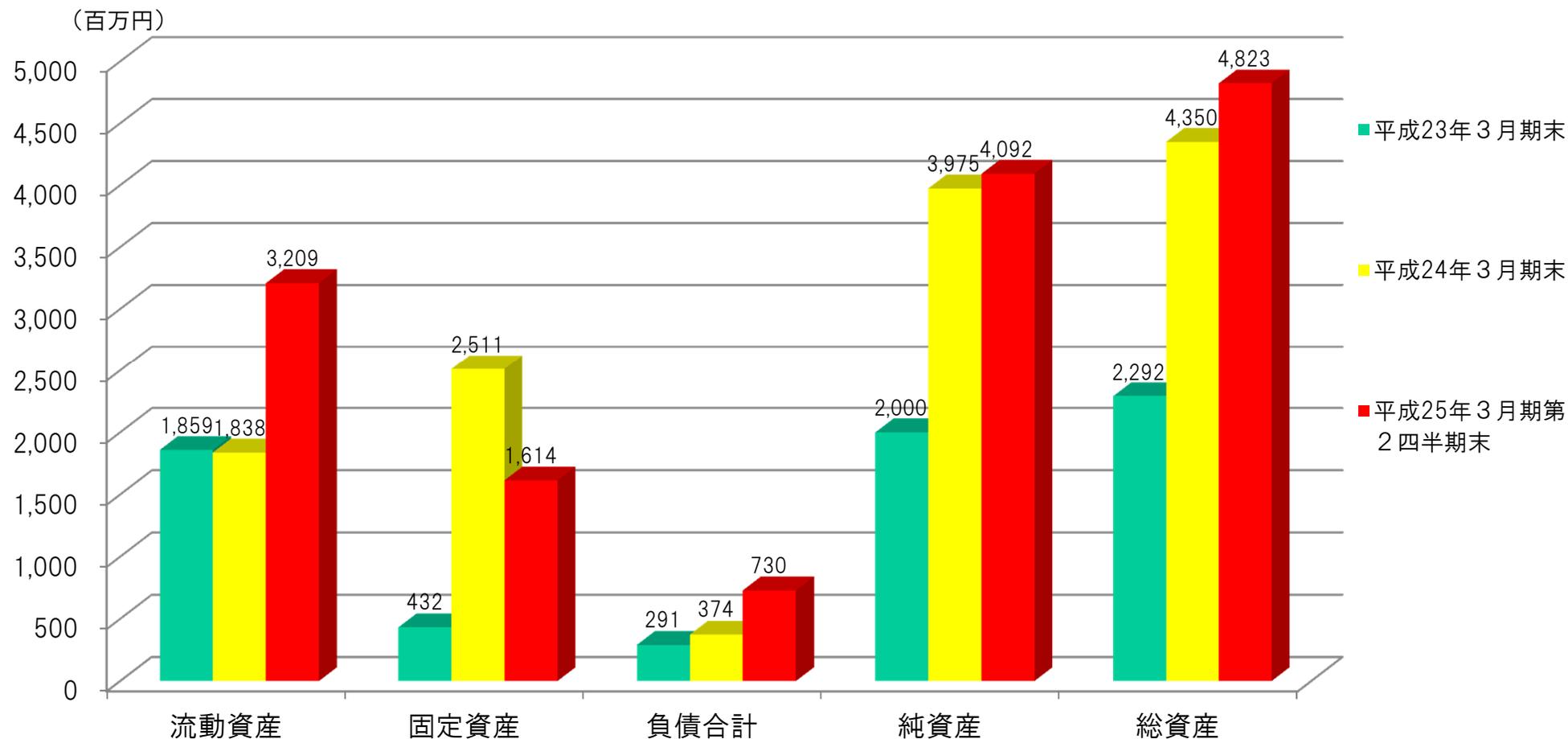
1-4. 分野別の売上実績

単位：百万円

	平成25年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
CTI事業部	142	25.6%	142	24.3%	0	0%
クラウド事業部	175	31.5%	150	25.7%	25	16.7%
医療・公共事業部	221	39.8%	232	39.8%	△11	-4.7%
タイ（連結子会社）	15	2.7%	58	9.9%	△43	-74.1%
合計	555	100.0%	583	100.0%	△28	-4.9%



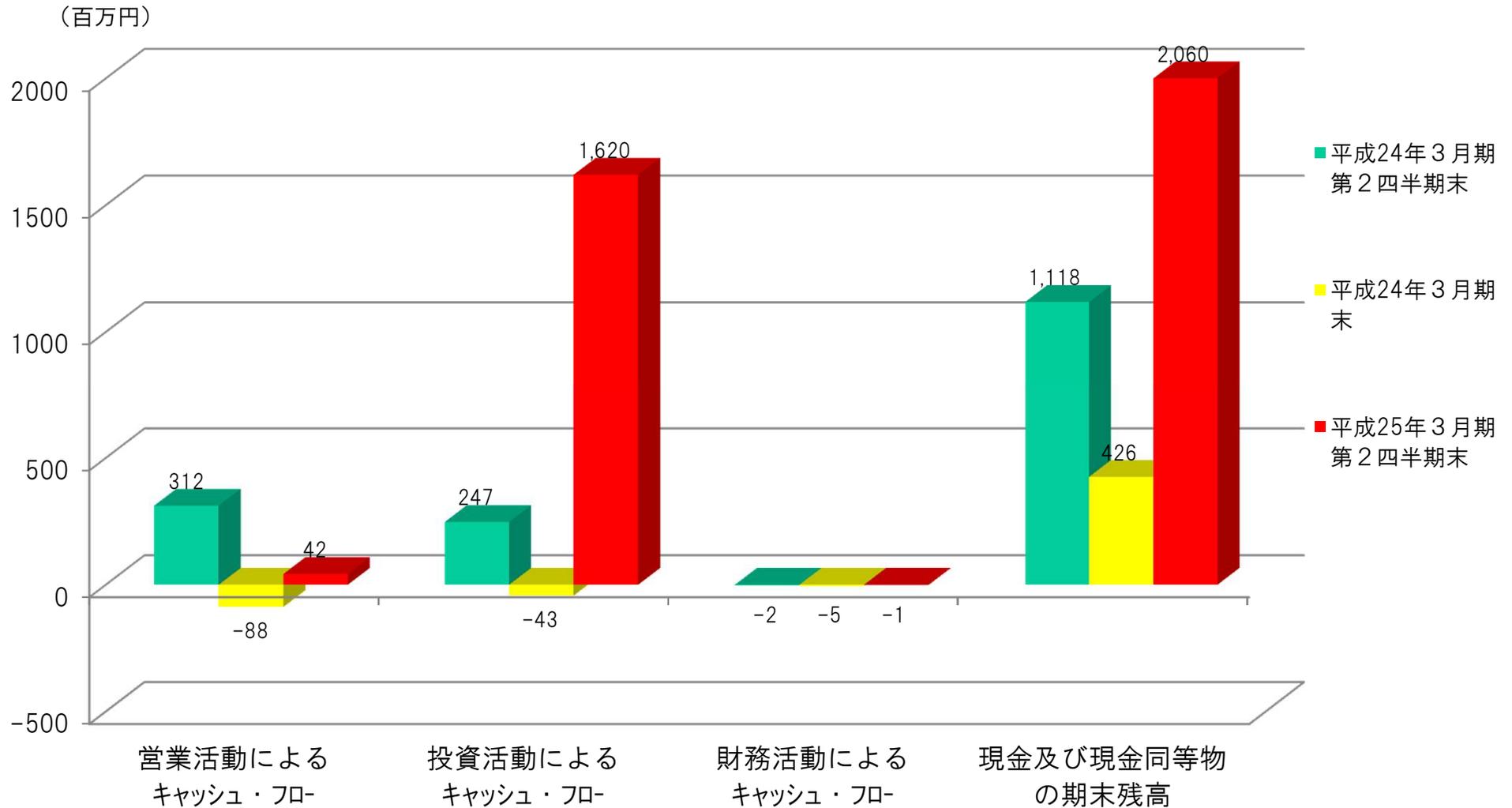
1-5. 連結貸借対照表



増減の要因

- 流動資産：現金及び預金1,634百万円増 未収入金280百万円減
- 固定資産：投資有価証券1,092百万円減 長期前払費用325百万円増
長期未収入金122百万円減

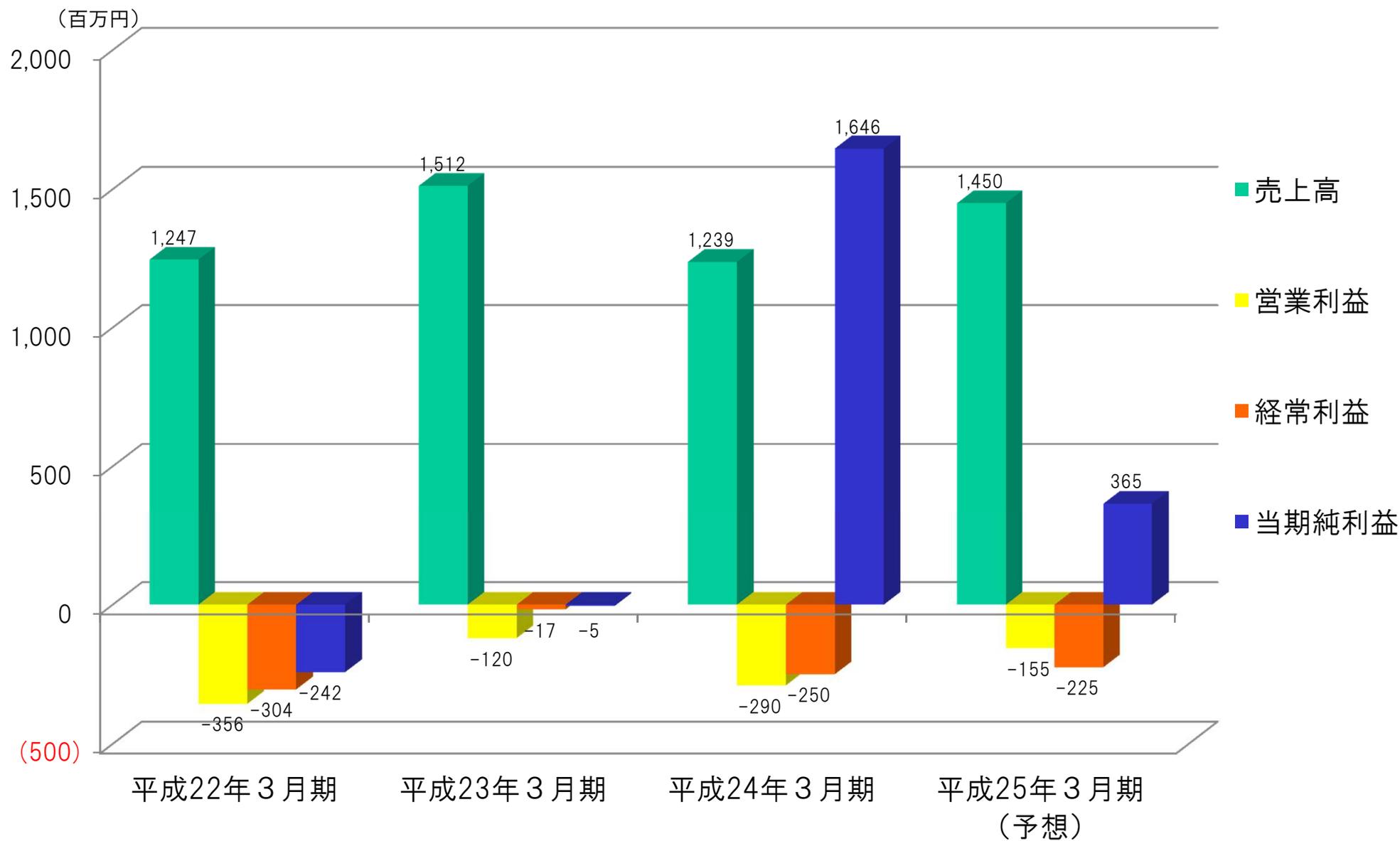
1-6. キャッシュフロー計算書



増減の要因

- 投資活動：投資有価証券の売却による収入1,324百万円増

1-7. 業績の推移および今期計画



分野別の事業概況 (平成25年3月期第2四半期)

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸

AmiVoice®は着実にライセンス数が増加し、一般消費者、企業で実用化が加速している

※2012年9月末現在



4,135ユーザ以上導入
累計 13,419ライセンス

- 放射線／病理画像レポート
- 電子カルテ向け音声入力
 - ・大病院
 - ・診療所
 - ・歯科クリニック
- 調剤薬局向け薬歴作成



- 次世代コールセンタソリューション
 - ・オペレータ支援
 - ・モニタリング
 - ・通話録音書起こし
 - ・注意事項説明
 - ・IVR



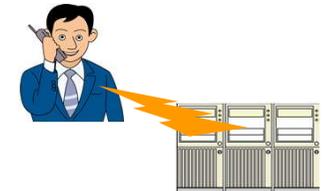
- データ入出力、記録
 - ・作業報告、日報
 - ・点検、設備診断
- 顧客対応
 - ・電話番号自動案内（内外線）
 - ・受付案内

金融・産業ユーザ 379社以上
累計 8,788ライセンス

- 声紋認証
- コンプライアンス対応
- 株主総会支援等



- 携帯DSRの一般消費者向けモバイルサービス
 - ・音声認識メールクラウド
 - ・音声検索(Yahoo)
 - ・音声認識ブラウザ
 - ・各種ゲーム
- 携帯DSRの企業向けモバイルアプリ・サービス、SDKの提供



- 議会議事録作成
- 講義、講演録作成

自治体・民間、累計81施設
累計 463ライセンス



- 発音評定・矯正(英語、日本語)
- 高校・大学295施設以上

コールセンター向け音声認識システム「**AmiVoice® Communication Suite**」に、オペレーターの対応品質を自動評価する新機能を追加

音声認識技術**AmiVoice®**で文字化された通話内容を客観的な評価基準に基づいて自動的にスコアリングする事により、全ての通話を同一基準で瞬時に評価する事が可能

お客様ごとに基準を設定

- ① 「キーワード評価」
- ② 「話速評価」
- ③ 「発話タイミング評価」
- ④ 「通話時間評価」

The screenshot displays a call transcript on the left and a detailed evaluation panel on the right. The transcript shows a conversation between a customer and a representative, with the representative's responses highlighted in green boxes. The evaluation panel on the right, titled '通話情報 (第1版 - 最新)', provides a breakdown of the call's performance. It includes a 'ご本人様確認 (0)' section, a '解約 (20)' section with a 'リスク説明 (10)' and '解約理由 (10)', and a '標準評価 (41/100)' section. The evaluation items and their scores are: つなぎ言葉 (-3), えーと (0:20), えーと (0:41), えー (1:14), 挨拶 (-10), 社名名乗り (-10), 名乗り (-10), クロージング 確認 (-10), and クロージング 名乗り (-10).

音声インターフェイスをクラウドサービスで！



スマートフォン、タブレット端末などに、初期費用を抑えかつ容易に音声認識機能を組み込みを可能にした、企業向けクラウドサービス

「**AmiVoice® Cloud**」を本格販売

KDDI株式会社様「おはなしアシスタント」に当社音声認識技術**AmiVoice®**が採用



株式会社バンダイ様『スマートペット』に当社音声認識技術**AmiVoice®**が採用

iPhoneが顔の次世代ペットロボット



医療分野

AmiVoice® Ex7 Clinic / Hospital

- 各診療科で使用する医療用語に特化した辞書を搭載。
- 医療用語以外の一般的な用語にも対応。
- 紹介状、看護記録、所見入力に対応。
- ドクターだけでなく看護師の作業効率もアップ。
- メーカーを問わず、各種電子カルテに対応。

導入実績 **1,169** 施設以上

AmiVoice® Ex7 Rad

- 単純X線撮影/CT/MRI/血管造影の用語に特化した辞書を搭載。
- 認識したテキストと音声ファイルの併用により、トランスクリイバーの作業効率もアップ。
- メーカーを問わず、各種読影レポートシステムに対応。



導入実績 **912** 施設以上

AmiVoice® Ex7 Pharmacy

- 服薬指導、薬品名など調剤薬局で使用される用語に特化した辞書を搭載。
(標準薬品名：MEDIS-DC公開薬品名準拠)
- 漢方薬にも対応。
- メーカーを問わず、各種薬歴システムに対応。



導入実績 **1,590** 施設以上

議事録分野

地方自治体 13件

- 東京都豊島区議会
- 福島県相馬市議会 等々

累計での納入実績を81件に伸ばす
(民間含む)



中期経営計画の進捗状況 (平成25年3月期第2四半期)

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸

■新機軸サービス事業への取り組み

音声インターフェイスをクラウドサービスで！



スマートフォン、タブレット端末などに、初期費用を抑えかつ容易に音声認識機能を組み込み、ご利用いただくための企業向けクラウドサービス「**AmiVoice® Cloud**」の本格販売を開始し、新機軸サービス事業を推進。

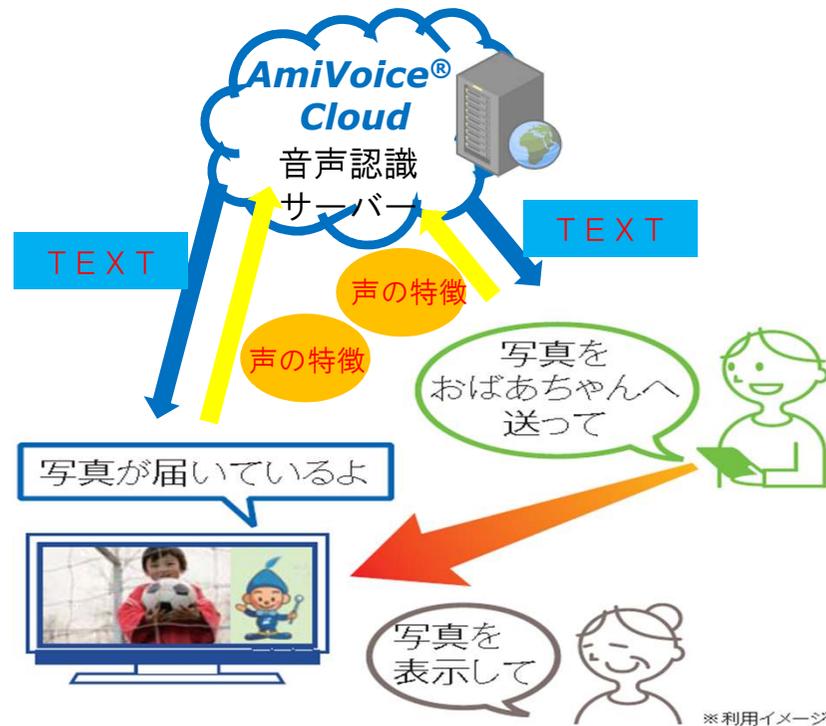
ボイスデータサービス
(VDS) の導入

溢れる声をデータにするサービス事業

ボイスアクティベーションサービス
(VAS) の導入

声が価値を生み出すサービス事業

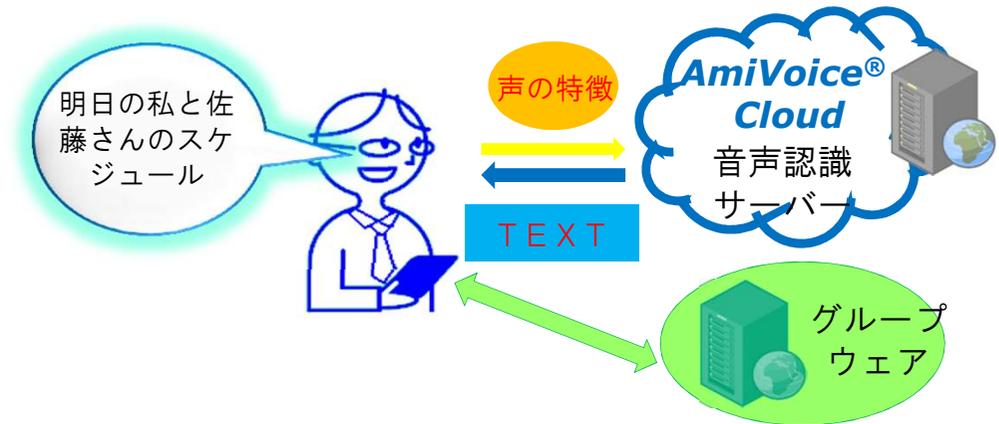
日常での活用シーン



- スマートTVでの音声操作・キャラクター対話
- セットトップBOXの音声操作・キャラクター対話
- 様々なコンテンツの操作・検索・入力
- カナビのコントロール・住所入力など
- ロボットの音声操作・対話

ビジネスでの活用シーン

外出先でのスマートフォンの活用



■ タッチ操作に比べ、約1/8の時間で入力 (※当社調べ)

- CRM、SFA、グループウェアでの情報検索、音声操作、入力
- 営業員の営業日報入力
- 販売員からのVOC収集入力
- フィールドサポート員の作業報告入力

お問合せは

株式会社アドバンスト・メディア

経営管理部 総務企画グループまで

TEL : 03-5958-1031

FAX : 03-5958-1032